

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文獻	症例	使用措置	感染症(中)	出典	概要
230	2007/05/31	70229	セローノ・ジャパン	精製下垂体性性腺刺激ホルモン	乳糖	ウシ	英国及びポルトガルを除く	添加物	有	無	無	ウシ膿ほう性 口内炎ウイルス ス感染	OIE Disease Information 19(44) 2006年11月2日	米国における水疱性口内炎—Follow-up report No.10: 今回報告終了日—2006年10月27日、病因の同定—水疱性口内炎ウイルスタイプNew Jersey、アウトブレイクの初回確定日—2006年8月17日、アウトブレイクの開始日—2006年8月13日、最後のfollow-up report以降、新たなアウトブレイクは報告されていない。
												ウシ膿ほう性 口内炎ウイルス ス感染	OIE Disease Information 19(46) 2006年11月16日	米国における水疱性口内炎—Follow-up report No.11: 今回報告終了日—2006年11月13日、病因の同定—水疱性口内炎ウイルスタイプNew Jersey、アウトブレイクの初回確定日—2006年8月17日、アウトブレイクの開始日—2006年8月13日、新たなアウトブレイク—Wyoming州、Natrona郡の農場における1件(アウトブレイクの開始日2006年10月30日): ウシにおいて疑い例60例、症例1例、ウマにおいて疑い例6例、症例1例。
												ウシ膿ほう性 口内炎ウイルス ス感染	OIE Disease Information 19(47) 2006年11月23日	米国における水疱性口内炎—Follow-up report No.12: 今回報告終了日—2006年11月20日、病因の同定—水疱性口内炎ウイルスタイプNew Jersey、アウトブレイクの初回確定日—2006年8月17日、アウトブレイクの開始日—2006年8月13日、新たなアウトブレイク—Wyoming州、Natrona郡などの農場における3件(アウトブレイクの開始日2006年8月13日、10月30日): ウシにおいて疑い例418例、症例5例、ウマにおいて疑い例30例、症例1例。
												ウシ膿ほう性 口内炎ウイルス ス感染	OIE Disease Information 19(49) 2006年12月7日	米国における水疱性口内炎—Follow-up report No.13: 今回報告終了日—2006年12月4日、病因の同定—水疱性口内炎ウイルスタイプNew Jersey、アウトブレイクの初回確定日—2006年8月17日、アウトブレイクの開始日—2006年8月13日、2006年11月20日～12月3日の報告期間に、新たな水疱性口内炎陽性の施設は確認されていない。
												ウシ膿ほう性 口内炎ウイルス ス感染	OIE Disease Information 19(52) 2006年12月28日	米国における水疱性口内炎—Follow-up report No.14(最終報告): 今回報告終了日—2006年12月26日、病因の同定—水疱性口内炎ウイルスタイプNew Jersey、アウトブレイクの初回確定日—2006年8月17日、アウトブレイクの開始日—2006年8月13日、Wyoming州および他の州において水疱性口内炎陽性の家畜/アウトブレイクは現在確認されていない。Wyoming州における最後の水疱性口内炎陽性の家畜は2006年12月19日に検査から開放された。